

# 3歳・4歳からの 園生活

ご案内

年少・年中からでも、安心して園生活を始められます



認定こども園 四條畷学園大学附属幼稚園

Shijonawate Gakuen Kindergarten

# 3歳（年少）・4歳（年中）からの園生活 ご案内

ご家庭に合わせた通い方と、四條畷学園の教育・保育

## この資料の位置づけ

本資料は、年少・年中からの入園を検討されるご家庭に向けた「園生活と通い方」の案内です。費用・申込方法等の詳細は、募集要項・重要事項説明書・年度ごとの案内をご確認ください。

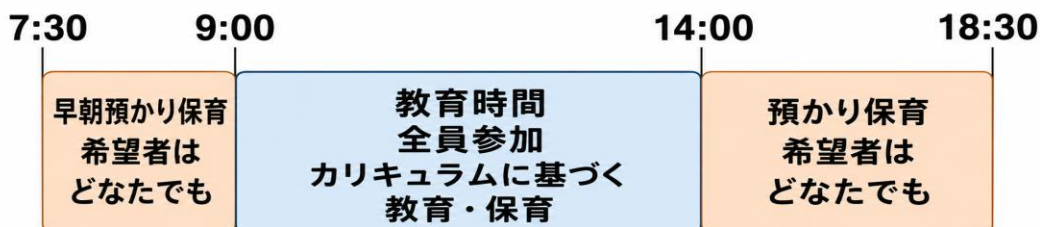
## 内容

1. まず、幼稚園の一日の時間を知る .....	2
2. ご家庭に合わせた2つの利用イメージ .....	2
3. 幼稚園として利用する場合 .....	3
4. 保育園のように夕方まで利用する場合 .....	3
(1) 市町村の利用調整で利用する（2号認定） .....	3
(2) 園との手続きで利用する（1号認定） .....	4
※認定区分ごとの月額費用の目安 .....	4
5. 年少・年中からでも安心して始められます .....	5
6. 四條畷学園の教育・保育 .....	5
7. 預かり保育・夏期保育・課外教室 .....	6
8. 通園・送迎の選択肢 .....	6
9. 安心して通える体制と見学案内 .....	7
※個別見学・相談をご利用ください .....	7
10. 園生活の様子 .....	8
日々の活動の様子 .....	8
園で過ごす時間 .....	9
行事・通園・さまざまな体験 .....	10

# 1. まず、幼稚園の一日の時間を知る

月～金曜日の 9:00～14:00 は、**全員が参加する教育時間**です。

この時間は、幼稚園のカリキュラムに基づく教育・保育を行う時間です。園生活、遊び、給食、ヨコミネ式教育法による活動、音楽、体操などを通して、子どもたちの心の力・学ぶ力・体の力を育てます。



※ 園生活・遊び・給食・ヨコミネ式教育法による活動・音楽・体操・造形表現などを行います。

※ 早朝や14:00以降の預かり保育は、定員制ではなく、希望される方はどなたでも利用できます。

# 2. ご家庭に合わせた2つの利用イメージ

まずは、ご家庭の利用イメージを確認します。

年少・年中からの入園には、大きく分けて、9:00～14:00 の教育時間を中心に通う「幼稚園としての利用」と、早朝や 14:00 以降も利用して夕方まで園で過ごす「長時間利用」があります。

長時間利用には、市町村の利用調整により利用する 2号認定のほか、1号認定として入園し、預かり保育を利用する方法があります。

## ご家庭に合わせた2つの利用イメージ

年少・年中から入園したい

### 幼稚園として利用する

9:00～14:00の教育時間を  
中心に通園します。  
必要な日は、預かり保育も  
利用できます。

制度上の呼び方：1号認定

### 保育園のように長時間利用する

早朝や14:00以降も利用し、  
夕方まで園で過ごします。  
方法は主に2つあります。

① 市町村の利用調整で利用する 2号認定

② 園との手続きで利用する 1号認定

※ 保育の必要性が認められる場合は、  
新2号認定により預かり保育料の補助を受けられます。



どの利用方法でも、9:00～14:00の教育時間には  
全員が参加し、同じ教育・保育を受けます。

### 3. 幼稚園として利用する場合

幼稚園の教育時間を中心に通園する利用方法です。

- 月～金曜日の 9:00～14:00 を中心に通園します。
- 9:00～14:00 の教育時間には、園生活・給食・教育活動に全員が参加します。
- 必要な日は、早朝預かり保育や 14:00 以降の預かり保育も利用できます。
- 制度上は、「1号認定」としての利用になります。

#### こんなご家庭に合いやすい利用方法

14:00 頃までの園生活を基本に考えているご家庭、必要な日だけ預かり保育を利用したいご家庭、教育内容や園生活を重視して通いたいご家庭に分かりやすい利用方法です。

時間帯	利用内容	考え方
7:30～9:00	早朝預かり保育	希望される方はどなたでも利用できます。
9:00～14:00	教育時間	全員参加です。
14:00～18:30	預かり保育	希望される方はどなたでも利用できます。

### 4. 保育園のように夕方まで利用する場合

早朝や 14:00 以降も園で過ごしたい場合は、大きく分けて 2 つの方法があります。

1 つは、市町村の利用調整により利用する 2 号認定です。もう 1 つは、園との入園手続きにより 1 号認定として入園し、預かり保育を利用する方法です。

#### (1) 市町村の利用調整で利用する (2号認定)

保育の必要性が認められ、市町村の認定と利用調整により利用する方法です。利用できるかどうかは、市町村の利用調整により決まります。

- 共働き等により長時間の保育が必要な場合、市町村へ申込みます。
- 本園は大東市に所在するため、大東市在住の方は大東市へ申込みます。
- 四條畷市など大東市外にお住まいの方は、お住まいの市町村へ申込みます。この場合はいわゆる広域利用となります。**※締切が大東市の締切よりも早く設定されている場合がありますのでご注意ください。**
- 本園は四條畷市など大東市以外にお住まいの方も多数利用されています。
- 利用できるかどうかは、**市町村の利用調整**により決まります。

## (2) 園との手続きで利用する (1号認定)

1号認定として入園し、必要に応じて預かり保育を利用する方法です。

2号認定は市町村の利用調整により利用が決まりますが、1号認定での入園は、園との入園手続きが基本です。

1号認定の場合でも、預かり保育を利用することで、教育時間後も園で過ごすことができます。

項目	内容
利用方法	1号認定として入園し、必要に応じて預かり保育を利用します。
入園手続き	2号認定のような市町村の利用調整ではなく、園との入園手続きが基本です。
新2号認定	保育の必要性が認められる場合、預かり保育料が <b>1日450円まで</b> 無償化の対象となります。新2号認定は幼稚園経由で申請します。
本園の料金	16:30までの預かり保育料は450円/回です。
注意点	2号認定とは制度が異なります。利用時間や日数によっては、別途自己負担が生じる場合があります。

### 保護者にお伝えしたいこと

1号認定でも、預かり保育を利用することで夕方まで園で過ごすことができます。

保育の必要性が認められる場合は、新2号認定により預かり保育料が1日450円まで無償化の対象となります。

本園の16:30までの預かり保育料は450円/回のため、平日16:30までの利用であれば、預かり保育料の実質負担を抑えやすい仕組みです。詳しい要件・申請方法は、お住まいの市町村へご確認ください。

## ※認定区分ごとの月額費用の目安

### 月20日利用した場合

利用時間や認定区分により、月額費用は異なります。下表は、**教育充実費・給食費・預かり保育料の実質負担額**を含めた月額費用の目安です。平日16:30までの利用であれば、**1号認定+新2号認定**でも利用しやすい費用感になります。

(太字は最安値です。)

利用パターン	2号認定 標準時間	2号認定 短時間	1号認定 新2号認定あり	1号認定 新2号認定なし
14:00 降園	18,865円	18,865円	<b>16,487円</b>	<b>16,487円</b>
15:30 まで利用	18,865円	18,865円	<b>16,487円</b>	22,487円
16:30 まで利用	18,865円	18,865円	<b>16,487円</b>	25,487円
17:30 まで利用	<b>18,865円</b>	24,865円	21,487円	30,487円
18:30 まで利用	<b>18,865円</b>	24,865円	25,487円	34,487円

※月額費用には、教育充実費、給食費、預かり保育料の実質負担額を含みます。

※新2号認定を受けた場合、預かり保育料は1日450円まで無償化の対象となります。

※利用日数、利用時間、認定の有無、市町村の制度運用により、実際の費用は異なる場合があります。

※詳細は、募集要項・重要事項説明書・お住まいの市町村の案内をご確認ください。

「2号認定でないと夕方まで利用できない」というわけではありません。1号認定でも、預かり保育を利用することで夕方まで利用できます。特に、平日16:30までの利用であれば、新2号認定による補助を活用しやすく、費用面でも利用しやすい仕組みです。

## 5. 年少・年中からでも安心して始められます

2歳から通っていないお子さまも、少しずつ園生活に慣れていきます。

- 入園当初に泣いたり、不安になったりすることは自然な姿です。
- 先生がお子さまの気持ちを受け止めながら、少しずつ安心して過ごせるよう関わります。
- 身支度、給食、友だちとの関わりなども、園生活の中で少しずつ慣れていきます。
- 発達面、生活面、集団生活への不安がある場合は、入園前の見学・相談時にもお話しいただけます。
- 担任だけでなく、必要に応じて主任・主幹・教頭・副園長・園長などが相談をお受けします。

### 大切にしていること

年少・年中からの入園では、「早くできるようにする」ことよりも、安心して園生活に入り、先生や友だちとの関わりの中で、自分でやってみようとする気持ちを育てることを大切にしています。

## 6. 四條畷学園の教育・保育

ヨコミネ式教育法を中心に、日々の保育の中で力を育てます。

大切にしている力	内容
心の力	挑戦する気持ち、続ける力、友だちと関わる力を育てます。
学ぶ力	文字や数、ことばへの関心を、毎日の積み重ねの中で育てます。
体の力	体操やかけっこなどを通して、体を動かす楽しさと自信を育てます。

### ヨコミネ式教育法で大切にしていること

できる・できないを比べるためのものではなく、「できた」「もう一度やってみたい」という経験を積み重ね、自信と意欲につなげる教育として伝えます。

## 7. 預かり保育・夏期保育・課外教室

ご家庭の生活と両立しやすい園生活を支えます。

項目	内容
預かり保育	早朝および 14:00 以降に、希望される方はどなたでも利用できます。 利用定員はありません。都度申込みでいつでも利用できます。 早朝は 200 円/回、午後は 16:30 まで 450 円/回です。 ※新 2 号認定を受けた場合、預かり保育料は 450 円/日まで無償化の対象です。（月額上限：11,300 円） ※平日 16:30 までの利用であれば、預かり保育料の実質負担を抑えやすい仕組みです。 ※詳細は重要事項説明書をご覧ください。
急な利用	急に預かり保育が必要になった場合も、利用が分かった時点で園へご連絡の上ご利用ください。
夏期保育	8 月にも通常保育日が 10 日以上あります。年度により日数・実施内容は異なります。送迎も実施します。
課外教室	英会話・科学・プログラミング・体操・サッカー・水泳・音楽・書道・絵画など、多彩な教室があります。
課外教室の送迎	預かり保育利用時は、課外教室への送り出し・終了後の受け入れを園で行います。

### 夕方まで利用したいご家庭にも使いやすい仕組みです

2 号認定での利用に加え、1 号認定として入園し、預かり保育を利用する方法もあります。保育の必要性が認められる場合は、新 2 号認定により預かり保育料の補助を受けられます。平日 16:30 までの利用であれば、預かり保育料の実質負担を抑えながら、夕方まで利用しやすい仕組みです。

## 8. 通園・送迎の選択肢

本園では、ご家庭の状況に合わせて通園しやすいよう、複数の送迎方法を用意しています。

送迎方法	内容
自動車送迎	南門自動車送迎場にロータリーと駐車場を設けています。ロータリーでは、決められた時間内に教職員が園児の受け渡しを行います。自動車送迎場の利用は無料です。
公共交通機関による集団登降園	JR 学研都市線、近鉄バス、京阪バスを利用した集団登降園を実施しています。利用には申込みが必要です。
徒歩・自転車	徒歩・自転車での登降園も可能です。自転車の場合は園内の所定の駐輪場を利用します。
送迎方法の変更	雨天時や急な事情がある場合は、可能な範囲で送迎方法の変更に対応します。

## 9. 安心して通える体制と見学案内

安全・連絡・相談体制を整え、園生活を支えます。

安心材料	内容
看護師常駐	けがや体調不良時に、看護師を含めて園内で状況確認・応急対応を行います。
給食・アレルギー	低アレルギー献立を基本に、安全を最優先して対応します。毎日提供です。行事日等に数日弁当持参の日があります。
安全対策	見守りカメラ（全保育室設置）、防犯カメラ、門扉管理、登降園時の確認を行います。
連絡体制	園からのお知らせ、行事予定、園での様子などは主にコドモンでお知らせします。
保護者負担	PTA 活動はありますが、保護者の方に係や当番をお願いする形ではありません。

### ※個別見学・相談をご利用ください

年少・年中からの入園、学園保育園からの進級、1号認定・2号認定・新2号認定、預かり保育、課外教室、通園方法


など、ご家庭の状況に応じて個別にご相談いただけます。

#### 見学時に確認できること

園の雰囲気、子どもたちの様子、教育時間の活動、預かり保育、給食、送迎方法、課外教室、発達面・生活面の相談など。

見学は午前中がおすすめです。教育時間のカリキュラムや、子どもたちの普段の活動の様子をご覧いただきやすいためです。

個別見学をご希望の方は、下記 URL または二次元バーコードよりお申し込みください。お電話、メールでもお申し込みいただけます。

WEB 申込	二次元バーコード
<a href="#">ここをクリック</a>	

#### お電話・メールでのお申し込み・お問い合わせ

電話：072-876-2420

Mail：info@kg.shijonawate-gakuen.ac.jp

担当：小南、安藝（あき）

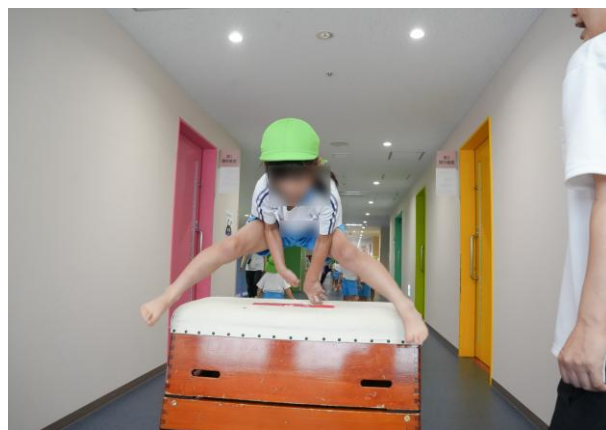
受付時間：平日 9:00～16:30

# 10. 園生活の様子

## 日々の活動の様子



体操（壁逆立ち）



体操（跳び箱）



辞書引き



本読み



鍵盤ハーモニカ



製作活動

## 園で過ごす時間



給食



降園準備



外遊び



どろんこ遊び



防災訓練



預かり保育

## 行事・通園・さまざまな体験



親子ふれあいフェスティバル



体操発表会



音楽発表会



参観



集団登降園



課外教室（そろばん）

